

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（グローバル展開プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題 「グローバル化する世界における社会的分断の研究」

研究テーマ名 グローバル化のなかの都市分断と社会的紐帯に関する近隣効果の国際比較研究

責任機関 公立大学法人大阪

研究実施期間

令和元年10月～令和4年3月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	川野英二	大阪市立大学・文学研究科・教授
大阪実態調査班 グループリーダー 分担者	福原宏幸 西田芳正 妻木進吾 藤原 翔 福島若葉	大阪市立大学・経済学研究科・教授 大阪府立大学・現代システム学域・教授 龍谷大学・経営学部・准教授 東京大学・社会科学研究所・准教授 大阪市立大学・医学研究科・教授
都市政策班 グループリーダー 分担者	水内俊雄 垣田祐介 蕭 閔偉	大阪市立大学・都市研究プラザ・教授 大阪市立大学・生活科学研究科・准教授 大阪市立大学・工学研究科・講師
国際比較班 グループリーダー 分担者	笹島秀晃 上杉昌也	大阪市立大学・文学研究科・准教授 福岡工業大学・社会環境学部・助教

配分（予定）額

（単位：円）

令和元年度	令和2年度	令和3年度
4,407,000円	10,387,000円	10,231,000円

※令和2年度・令和3年度については予定額

研究目的の概要

本研究は、大都市における社会的分断の具体的な形態とされているセグレーション（居住分断）と住民の社会的紐帯に関する「近隣効果」（個人の健康や教育達成、社会意識にたいする近隣の影響）と呼ばれる問題について、都市・住宅政策など制度的な要因を考慮しながら調査研究をおこなう「大阪近隣効果研究(ONER)プロジェクト」を立ち上げ、都市社会調査を実施し、海外で近隣効果研究プロジェクトを実施している研究グループと交流すること

で、国際な拠点形成をおこない、共同研究を実現して、海外発信をおこなう。

研究計画の概要

初年度は、プロジェクトのサイト構築、関連する先行研究の文献サーベイと海外パートナーの研究を整理し、問題意識の共有を図り、英語版サイトで英語ワーキングペーパーシリーズを掲載する。二年度目以降は、国内・海外調査の企画・実施をおこない、メンバー間でデータ・資料を共有する。二年度目後半からは海外パートナーとのセミナーを開催し、方法論・国際比較の視点からの検討をおこなう。三年度目からは雑誌論文投稿、サイトでのワーキングペーパーなどで海外への発信をおこない、最終的に国際シンポジウムを開催する。